

ほっと・ホット・もっと



2

2026
如月



広報いわむら



ホットいわむらだより

令和8年2月1日発行 No.168



1月11日、新しく二十歳（はたち）を迎えた方を祝う「二十歳を祝う会 恵成式（けいせいしき）」が、恵那文化センターで行われました。今年は平成17年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた方486人（岩村町は64人）が対象。式典には市全体で374人が、岩村町からは48人の方々が参加されました。当日は雪の舞う天候の中でしたが、久しぶりの再会を喜ぶとともに、二十歳の節目を祝い合いました。

二十歳を迎えた皆さん、おめでとうございます。今後の益々の活躍を応援しています！

2月号 CONTENTS

- * 岩村町地域おこし協力隊員を紹介（2頁）
- * 民生委員・児童委員の活動にご理解をお願いします（3頁）
- * いわむら城下町のひなまつり（5頁）

岩村町地域おこし協力隊員を紹介

1月1日から岩村町の地域おこし協力隊員として着任した南谷智恵(なんとに ちえ)さんを紹介します。

※地域おこし協力隊は、地域ブランドや地場製品の開発PRなどの地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取り組みです



▲1月13日に行なわれた委嘱式



▲南谷 智恵さん

岩村の皆さま、初めまして。

この度、恵那市地域おこし協力隊として就任いたしました南谷 智恵です。

昨年12月に3週間のインターンを経験した際、歴史ある街並みと、何より皆さまの温かさに触れ、「この町の一員になりたい!」と強く感じました。

私は映像制作を学んだ後、長年ロサンゼルスを拠点に、日本酒や食文化を世界に広めるPR活動に携わってきました。近年は、島根県奥出雲町を舞台にした映画製作など、地方の魅力を国内外へ発信するプロジェクトを主導しています。

今後はこの経験を生かし、岩村の資源と「人」という財産を次世代へつなぐ架け橋になりたいと考えています。町全体を一つの宿に見立てる「アルベルゴ・ディフーゾ」の考え方をベースに、佐藤一斎学びのひろばを人と情報の拠点にしたいとも考えています。

特に、岩村で育つ若者たちが「いわむら広報隊」として、進学や就職で一度町を離れても、外で胸を張って地元を自慢し、仲間を連れて帰ってきたくなくなるような場所にしたいです。Uターンはもちろん、お祭りの時には必ず顔を出したくなるような「帰る理由」がある町を、皆さまと協働しながら創っていくのが私の願いです。

世代交代を前向きな力に変え、100年先も輝き続ける岩村を目指します。

町で見かけましたら、ぜひお気軽に声をかけてください!

野焼きは法律で禁止されています

ごみを野外で焼却する、いわゆる野焼きは、一部の例外を除き法律で禁止されています。

違反者には、5年以下の懲役か1千万円以下の罰金、またはその両方が科せられます。

一部例外として認められるのは、次のような場合です。

- ①農業や林業活動に伴う刈り草や枝葉などの焼却
 - ②庭の手入れなどで発生した刈り草や落ち葉の軽微な焼却
 - ③どんど焼き、キャンプファイアなどの風俗習慣や宗教行事のための焼却
- ※ビニールや紙など、家庭で出るごみの焼却は禁止されています



◆周囲に配慮を

- 煙や臭いで窓を開けられない
- 臭いで気分が悪くなる
- 洗濯物が干せない

【問い合わせ】

恵那市役所環境課 ☎26-6847

例外となる場合でも、煙や臭いが周囲の迷惑にならないよう十分に配慮してください。

- 事前に周囲に声をかける
- 焼却は最小限にする
- 時間帯を配慮する
- 常に風向きを確認する など

民生委員・児童委員の活動にご理解をお願いします

少子化や核家族化の進行により、地域のつながりが希薄になりつつあります。そのような中で、高齢者や障がいのある方、子育て中の方や介護をされている方が、周囲に相談できず孤立してしまうケースが増えています。こうした状況の中、地域の身近な相談相手として必要な支援を行っているのが、「民生委員・児童委員」です。誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し、日々さまざまな活動に取り組んでいます。この機会に、「民生委員・児童委員」の役割や活動を知っていただき、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

なお、昨年12月1日には、民生委員の改選が行われましたので、岩村町内の新しい民生委員の皆さんをご紹介します。



岩村町民生委員・児童委員名簿

(任期：令和7年12月1日～令和10年11月30日)

氏名	自治会	担当地区	電話番号
瀬戸 みよか	本町1丁目	本町1・2・3・4・5丁目	43-2056
吉村 尚子	柳町	西町1・2丁目・朝日町・石畑・菅沼・柳町	43-2974
塚本 博子	新町1	新町1・2丁目・大根洞	43-2469
南雲 昭利	緑ヶ丘	緑ヶ丘・一色・領家	43-4087
堀井 美子	大通寺	山上・大通寺・新道・大通寺住宅	43-2854
川原 広子	殿町	新市場・江戸町・日の出町・日の出町3・殿町・東分根	
加藤 愛子	1区	1区・2区・上平	43-3414
遠山 知志	4区	3区・さつきヶ丘・4区・八本木住宅・百合ヶ丘・旭ヶ丘	43-3820
上田 勝視	5区	5区・6区・的場	43-2580
三宅 紀代美	8区	7区・8区・下本郷住宅・上の平	43-2673
藤井 勝代	一色	主任児童委員（町内全域）	43-2145
酒井 富美子	5区	主任児童委員（町内全域）	43-3635

ホットいわむらだよりの『広告』を募集します

本紙の11ページに現在掲載しています『広告』の、次年度に掲載するものを募集します。
募集期間は、2月3日（火）から2月13日（金）までで**先着順**です。募集要領など詳しくは、本紙1月号（前月号）をご覧ください。

【問い合わせ】岩村地域自治区運営協議会事務局（岩村振興事務所内）

電話：26-6860 Email: iwamurashin@city.ena.lg.jp

下田歌子賞の表彰

昨年 12 月 21 日に、恵那文化センターで第 23 回下田歌子賞表彰式が行われました。町内の方々が、次の通り受賞されました。おめでとうございます。

【第 23 回 下田歌子賞

テーマ「今、私が一番大切に思うこと」

■エッセイの部（小学生の部）

- ・ 嚶鳴協議会賞：加納太葵（たいき）さん（岩小 6 年）
タイトル：『初めて飼ったカナヘビ』

■エッセイの部（中高生の部）

- ・ 佳作：太田和花（わか）さん（岩中 3 年）
タイトル：『会話の力築く日々の豊かさ』

■短歌の部（小学生の部）

- ・ 最優秀賞：宇野雅（みやび）さん（岩小 2 年）
作品：『ばんごはん きょうはどんな 一日か
まい日話す かぞくのじかん』

■学校賞

- ・ 小学生の部で岩邑小学校が受賞
- ・ 中高生の部で岩邑中学校が受賞



▲表彰状を受け取る宇野雅さん

宇野雅さんのコメント

受賞を知ってびっくりしたうれしかった。短歌は、家で晩ご飯の後に考えた。晩ご飯は、私にとって大事で大好きな時間です。

ゑびす祭が開催

1 月 8 日、恵比須祭社務所（西町庚申堂）で「八日恵比須」が開催されました。

当日は、午前 5 時半から祭事が執行され、その後、「無病息災」・「家内安全」の神符が頒布（はんぷ）されました。

早朝は寒さが厳しく、昼間も雪が舞っていましたが、多くの方々が神符を求めて参拝されていました。

午前 10 時から枡形に出店が並んだ他、福女撰びも初開催され、たくさんの人でにぎわいました。



▲早朝から多くの参拝者が並ぶ

【確定申告】各種用紙の設置

本年度から市役所と各振興事務所では、各種申告の用紙は設置しません。

「**収支内訳書**」「**医療費控除の明細書**」のみ設置します。

その他の用紙が必要な方は、以下の方法で、準備してください。

- ① 国税局のホームページからダウンロードする
 - ② コンビニエンスストアのマルチコピー機で印刷（有料）
 - ③ 中津川税務署窓口へ行く
- ①②の方法で取得できない方は、税務署窓口で、取得ください。



▲ 国税庁確定申告等の様式・手引など



▲ 国税庁マルチコピー機で印刷できる申告書など

確定申告には、便利な e-tax（イータックス）をご利用ください！

【問い合わせ】恵那市役所税務課 ☎26-6814

いわむら城下町のひなまつり

毎年恒例の「いわむら城下町のひなまつり」を、3月1日（日）から4月3日（金）までの期間で開催します。3月1日（日）には、オープニングイベントを開催します。家族で楽しめるイベントです。皆さんぜひご来場ください（イベント内容は変更になる場合があります）。

オープニングイベント

とき：3月1日（日）午前10時から午後3時
（車両通行止め：午前9時半から午後3時半）
場所：岩村町本通り
内容：ステージイベント、音楽祭、飲食出店
恵那・岩村まちなか市（同時開催）。



▲にぎわうオープニングイベント

宵のひなまつり

とき：3月28日（土）午後6時半から8時半
（車両通行止め：午後4時から9時）
場所：岩村町本通り
内容：ステージイベントの他、約250個の灯籠が
本通りを幻想的な世界に彩ります。

地域の皆さまには、本通りの車両通行止めや大きな音など、大変ご不便やご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



▲柔らかな光が本通りを照らす

【問い合わせ】城下町ホットいわむら事務局（岩村振興事務所内） ☎26-6860

いわむら昔ばなし余話 ～ 大円寺と御参学 ～



大円寺は永保寺、愚溪寺（ぐけいじ）と並んで、美濃の三名刹といわれるくらい、有名なお寺でした。ですから、明覚山大円寺はたくさんの方さんが修行のために集まりました。そうすると、野菜などを寺へ納めるために村人の数も増え、日用品などを売る商人も大勢になり、村の人口は増えるばかりでした。

希菴和尚（きあんおしょう）さまはそういう村のようすを見て、若い人たちや、子どもたちに呼びかけて、寺子屋を作られました。

ここで勉強することは、将来社会でもっとも必要な、読むちから、書くちから、計算をするちからの三つでした。昼は子どもたちが、

夜は青年の男女がこの三つの学問を勉強して、やがて大人になってから、それぞれ社会のために役立つ立派な人になったということです。

それで、今も寺子屋のあったところを「御参学」といっています。その近くの滝には不動明王をまつり、平地には天神様をまつって、寺子屋に学ぶ人たちに、勉強の上達を祈るようにさせたといっています。今も学問の神様である天神様をまつってあったところを「天神だいら」といっています。

【いわむら昔ばなし余話（平成12年2月1日第2版発行）75ページより】



▲こま回しの練習中



▲上手にたこ揚げできたよ



▲荷物を載せる順番待ち

新しい年を迎え、3学期が始まりました。正月遊びのたこ揚げやこま回し、かるた取りなどそして伝承遊びにも触れながらみんなで誘い合って遊ぶ事もできています。

寒い中でも朝から園庭に出て、元気いっぱい遊んでいる子どもたちです。自分で作った、たこを持って元気に走り回る姿は、とても楽しそうです。また子ども同士誘い合いながらドッジボールや宝取り、三すくみなど、いろんな集団遊びを楽しみながら身体を動かしています。縄跳びの練習を頑張っている子もいるね。子どもは風の子！！ たくさん身体を動かして、寒い冬も元気に過ごそうね。



ひびきあい活動

国際連合では、世界人権宣言の採択日である12月10日を「人権デー」と定め、日本では、この「人権デー」を最終日とする1週間（12月4日～10日）を「人権週間」としています。

岐阜県の学校では、この時期に合わせて「ひびきあいの日」や「ひびきあい活動」などとして、人権について考える取り組みを行っています。

本校では、お互いの良さを認め、相手の立場や気持ちを考えた行動をすることができるよう、学習委員会を中心に「ひびきあい活動」を企画し、全校で取り組みました。学校や学級の仲間同士、安心して過ごすにはどうしたらよいかみんなで考えました。

学校全体では「よさみつけ」を行い、仲間の思いやりある言動や、してもらってうれしかったことなど、放送で話し広めました。各学級では、「ひびきあい活動」の取り組み内容を「ぽかぽか宣言」にまとめ、それぞれ実行しました。

12月25日には、「ひびきあい集会」を行い、学習委員会の司会で全校の取り組みをまとめ、各学級の代表が取り組みの成果や課題を発表しました。仲間の話を真剣に聞き、思いやること、人の

良さを見つめること、行動に移すことなど、人として大切なことを確認して、全校で温かい気持ちになることができました。



▲学習委員会が運営しました



▲各学級で取り組みの発表をしました



▲ひびきあい集会の評価をしました



▲どの発表もしっかり聞きました

「札幌交響楽団ワークショップ」、1年生「福祉体験」

昨年12月16日に、札幌交響楽団の団員をお招きして、1月のオーケストラ鑑賞会に向けた「ワークショップ」を開催しました。会では、生徒も聴いたことのある曲を演奏してくださるとともに、楽器の説明などもしてくださいました。また、団員の演奏で、全校で校歌を合唱する時間もありました。



▲ワークショップでの演奏



▲ワークショップでの楽器の説明

質疑応答からは将来を考えたり、努力することの大切さを学んだりすることもできました。1月21日の鑑賞会でもフルオーケストラの演奏で校歌を合唱する予定です。鑑賞会が楽しみとなる時間となりました。



▲車いすの介助体験



▲ボッチャに取り組む

12月23日に、1年生は講師をお招きして「福祉体験」を行いました。これまでの福祉学習で、講師による講話から福祉について学んだり、白杖や手話、点字の名刺作りなどの体験も行ってきました。今回は、車いすの介助とボッチャを体験しました。車いすの介助では、利用者に安心してもらえるような声かけが大切であることを体験から学びました。ボッチャでは、障害の有無に関係なく誰もが同じルールで競えるスポーツであることを教えていただきました。実際の体験では、グループに分かれて白熱した試合が行われました。

*** 恵那特別支援学校 ***

11月26日に小学部3・4年生は、富田の第二豊楽園でリンゴ狩りをしました。

事前学習では、リンゴの実のなり方やおいしいリンゴの見分け方などをクイズ形式で学習したり、収穫したリンゴを入れるオリジナルバッグを作ったりして、当日を心待ちにしていました。

リンゴ狩り体験では、園の方にリンゴの採り方を教えていただき、一人4個収穫しました。たくさんなっているリンゴの中から「これにする!」と赤いリンゴを選んだり、真剣な表情で収穫したりしていました。園の方や先生の話をよく聞いて、約束を守って活動することができました。

リンゴ狩りが初体験の児童もいましたが、事前学習から楽しみながら取り組み、有意義な活動になりました。収穫したリンゴは家に持ち帰り、おいしくいただきました。



▲「これに決めた!」



▲おいそうなリンゴをゲット

「第 10 回お城エキスポ 2025 in 横浜」に出展しました

昨年 12 月 20 日、21 日に開催されました「第 10 回お城エキスポ 2025 in 横浜」に「岩村城ブース」を出展しました。このイベントは国内最大級のお城イベントで、2 日間で 23,017 人の入場者がありました。

全国の 90 以上のお城がブースを出展していました。イベントステージでは、ご当地キャラクターや武将隊によるパフォーマンスの他、大河ドラマ「豊臣兄弟！」で寧々役を務めている俳優・浜辺美波（みなみ）さんによるトークライブが行われました。また、小和田哲男（てつお）さんやクリス・グレンさんなど多くの著名な方々によるセミナーも開催されました。

岩村城ブースでは、岩村城関連商品の販売や来場者への岩村城の説明、他の城関係者との交流など行いました。来場者から「この前行ってきました」と声をかけてもらい非常にうれしく、「またお越しください」と多くの方と話しました。



▲多くの来場者が並ぶ入口



▲にぎわう岩村城ブース

「第 1 回女城主の里いわむら福女撰び 2026」を開催



▲福女ゴールシーン



▲笑顔で表彰式を飾る

1 月 8 日午前 10 時半、参加者らが本通り（岩村駅側）の新町二丁目入口をスタートし、西町ふくろう商店街広場までの約 500m を福女の称号を目指して疾走しました。福女撰びには、県内外の 19 歳から 61 歳の女性 30 人が参加。沿道からの声援を受け、笑顔で健脚を競い合いました。見事福女に選ばれたのは、中津川市の浅野紗弥香さん。競技開始前に小雪がばらつき、足元が悪くなる懸念をしましたが、競技者に怪我もなく、無事「福女撰び」を開催することができました。これも運営にご協力をいただいた皆さま、競技者に声援を送ってくださった皆さまのおかげです。感謝申し上げます。順位は次の通りです。

福女・浅野紗弥香（さやか）さん（中津川市）

- 2 位・水野ゆえさん
- 3 位・橋口愛美（まなみ）さん
- 4 位・岩月富美香（ふみか）
- 5 位・加納麻紀（まき）さん
- 6 位・加藤智子（ともこ）さん
- 7 位・西尾祥子（しょうこ）さん
- 8 位・小栗美穂（みほ）さん

【今後のイベント情報】 ※イベントは、諸般の事情により変更になる場合があります

ひなの掛軸展

日時：2 月 9 日（月）から 4 月 3 日（金）午前 10 時から午後 3 時まで

場所：土佐屋土蔵ギャラリー（休館日：水曜日）

国保岩村診療所からのお知らせ

○診療所長（前野医師）のひとくちメモ

この地域の2月は寒さもひときわ厳しくなります。家の中でも、お風呂やトイレなど、寒暖差がある場所は注意が必要です。温かい場所から急に寒い場所に移動すると血管が収縮して脳や心臓の疾患を招く恐れがあります。こういった症状をヒートショックといいます。急激な温度の変化を避けるように風呂場の脱衣所やトイレなどは温かくしてヒートショックから身を守る対策をしましょう。



国保岩村診療所長 前野禎

社会福祉協議会岩村支部からのお知らせ

◎いっしょにいこまい会（会費500円）

とき 2月20日（金）午前10時半～午後0時半

内容 餅花作り（食事の用意あります）

◎美容・健康トレーニング予約不要（500円/回）

とき 2月18日（水）、25日（水）

午後1時半～午後2時半

◎「親子遊びの場」の開設

とき ①2月10日（火）、②24日（火）

午前10時半～11時半

内容 ①木育あそび②ヤクルトマンがやってくる

介護・福祉相談会

（岩村福祉センター内）

⇒最近、「家族の方の様子が変わってきた」「気になることがある」など相談のみでも可能です。



12月19日、いっしょにいこまい会で笑いヨガを行いました。

今回は日赤奉仕団岩村分団の皆さんに「おでん」を作っていただきました。味のしみ込んだ「おでん」おいしかったです。

問い合わせ：恵那市社会福祉協議会 岩村支所 安藤・原田 電話 0573-43-0051

ホームページ：<http://www.ena-shakyo.or.jp/>

岩村コミュニティセンター情報

☎26-6925



のびっこクラブの活動報告



▲手作りのくじ引き



▲「カステーラ」甘くておいしいね

昨年12月24日、岩村コミセンで「のびっこクリスマス会」を行いました。午前10時から親子8組18人が参加。クリスマスソングが流れる中、モールとリボンでかわいらしいフワフワのリースを作り、子ども用とママさん用に分けてのプレゼント交換を行いました。プレゼントを開けながら、岩村名物「カステーラ」でお茶タイム。楽しいひと時が流れました。

お世話係さん、ありがとうございました。

のびっこクラブは3歳未満のお子さんと保護者が交流、情報交換する自主活動団体です。どうぞ気軽にご参加ください。

コミセンからのお知らせ

旧図書室が暫定的に「フリースペース」の多目的な部屋に変わりました。お子さんたちが絵本を読んだり、クッションブロックで遊んだりと楽しく過ごせます！机とイスがあって雑談もできますよ。土日祝日も開館しています。ぜひ遊びに来てね。

使用する際は、使用簿に記入をお願いします。2月16日（月）までは使用できません（予定）



▲フリースペースでいっぱい遊ぶ

中央図書館岩村分館イベント

■歌と朗読を楽しむ会～言の葉を調べにのせて～

とき 3月20日（金・祝）午後2時～2時半

内容 春を感じる歌を一緒に歌いましょう♪下田歌子先生が作詞した岩村の尋常小学校などの校歌も聴けますよ。

演奏者 日比野景(けい)さん ソプラノ・歌役者

石田正(ただし)さん オーボエ

笹原直美(なおみ)さん ピアノ

申込期限 2月20日(金)正午～3月13日(金)まで

申込方法 ①中央図書館カウンターで直接申し込む

②中央図書館へ電話(26-6923)で申し込む

③申し込みフォームから申し込む

定員 先着60人（参加費無料）

■おはなし会

とき 2月15日(日)午後2時～2時半

内容 サポーターさんお薦めの絵本などを読みます

とき 3月15日(日)午後2時～2時半

内容 『蜘蛛の糸』



▲申し込みフォーム



中央図書館岩村分館

住所：岩村町 545-1 ☎26-6938

開館時間

●平日 午前9時～午後7時

●土日祝日 午前9時～午後5時

休館日

・毎週月曜日（祝日の場合は翌日）

・毎月最終木曜日・年末年始

・特別整理期間（年1回）

＼ お家まるごとお片付け ／
生前整理・遺品整理は
松井急便



女性スタッフも在籍

お見積無料

買取対応

空き家・ゴミ屋敷もOK

生前・遺品整理
松井急便

HPはこちらから→

☎0573-43-4110



株式会社え～ないわむら

私たちの会社は、いわむらのまちづくりを民間的な手法で実現するため、2015 年に地域の有志で出資し設立したまちづくり会社です。

今回、岐阜未来遺産の認定を受けたことにより、さらに地域に根差したまちづくりを推進して参りますので、地域の皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

現在実施している事業

- ・ゲストハウスやなぎ屋の経営
- ・レンタサイクル事業

EDION

リフォームフェア開催中！

エコキュート レンジフード
トイレ 洗面台 キッチン お風呂
ご相談ください

エディオンアンドー電器

岩村町飯羽間 2704-3

☎0573-43-4064

毎日元気に営業中!!

岩村名物 カステーラ。

『莓大福、からすみ』販売中。



アルバイト・正社員募集中!!

詳しくは、問い合わせください。

(有)松浦軒本店 tel 0573-43-2541

岐阜県旅館ホテル生活衛生同業組合・登録



「お宿 御朱印」承っています
古町家民宿
築226年 町家と天正味噌

藤時屋

岩村町本町三丁目 ☎43-2604

国・重要伝統的建造物群保存地区本通り



補聴器 聞こえのご相談

認定補聴器技能者 藤井志朗

『聴力測定室 設置』

福祉用 取扱店

メガネ・補聴器
時計・宝飾

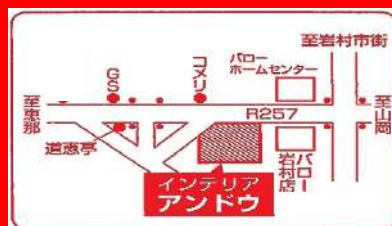
藤井

☎43-2604

専門店だからできる この品揃え、この価格!!

カーテン・ジュタン・クロス・総合室内装飾

インテリアアンドウ



岐阜県恵那市岩村町飯羽間 2288 番地 7

TEL (0573) 43-3066

定休日／毎週水曜日 営業時間／AM10:00～PM7:00

佐藤一斎學びのひろば

學びのひろばで学ぶ公開講座

■佐藤一斎の学問観

十有五（十五歳）にして学に志し、『易経』に最も精通していた一斎の学問は？ と、何を追求していたのかを探る。

- とき 3月8日（日）午後1時半～3時半
- 定員 40人（料金は無料ですが入館料500円は必要）
- 講師 若森慶隆（よしたか）氏
- 申込方法 電話か申し込みフォームから申し込む。



申し込み
フォーム

學びの news

佐藤一斎學びのひろばに島根県生まれで、脚本家・作家でNHK連続テレビ小説「さくら」、NHK大河ドラマ「篤姫」でおなじみの田淵久美子さんがふらっと来館。下田歌子賞の選考委員としてイベントに参加される前日の驚きの出来事でした。受付カウンター横に直筆のサインと記念写真が飾られています。ご来館の際には、ぜひご覧ください。

【問い合わせ・申し込み】

佐藤一斎學びのひろば ☎43-2150

佐藤一斎先生 今月のひとこと 言志晩録 115 条抜粋

其の士氣を振起するは、人主
の自ら奮いて以て率先を爲す
に在り。

みんなの意気込みや熱意、やる気を奮い立たせるには、リーダーが自分自身を奮い立たせ、先頭に立って模範を示すことです。これが、リーダーに求められる条件です。

命令やかかけ声だけでは人は動きませんし、士気も上がりません。



▲佐藤一斎先生の言葉かるた

いつでもだせる！いちどにだせる！ちいきにかえる！城下町クリーンステーション 12 月分実績



ダンボール	3,880kg	(2,190kg)
雑誌	2,990kg	(1,700kg)
新聞紙・チラシ	4,590kg	(2,400kg)
雑がみ	1,410kg	(610kg)
アルミ缶	223kg	(122kg)
合計	13,093kg	(7,022kg)

※（ ）内は前月・11月の実績

●●● **米袋**は雑がみではなく、可燃ごみに出してください ●●●

岩 村 町

令和 8 年 1 月 1 日現在の人口・世帯表

	今月	先月	昨年同月
総数	4,503 人	(-5)	<-34>
男性	2,181 人	(±0)	<-16>
女性	2,322 人	(-5)	<-18>
世帯	1,949 世帯	(+2)	<+33>

() 内は前月との比較 < > は前年同月比

「ホットいわむらだより」に関するご意見やお問い合わせ、地域の皆さまにお知らせしたい情報や写真などありましたら、下記の岩村地域自治区運営協議会事務局へ連絡ください。

発行/岩村地域自治区運営協議会

〒509-7403 恵那市岩村町 1657 番地 1

☎0573-26-6860 (岩村振興事務所内)

✉iwamurashin@city.ena.lg.jp